

令和4年度「第6回といかん本音トーク」報告書まとめ

実施日時	令和4年12月14日(火)	①13:30~15:15 1人 ②18:30~20:00 1人
実施場所	問寒別生涯学習センター	

11月8日(火)に開催した「第5回といかん本音トーク」にて行った「といかんみんなの市」の反省と「といかん共同果樹園」の進捗状況等について振り返りを行い、次回開催に向けた話し合いを行いました。

地域づくりビジョン素案については、前回実施した重点プロジェクトの取り組み評価アンケートの結果について報告し、どういったものを必要と感じているのか分析、検討しました。

【内容】

1.活動の振り返りと今後の活動について

(1)「といかんみんなの市」について

- ・様々な場所で実施してもいいかもしれない。
- ・事前準備なく開催出来たのがよかった。もっとシンプルでもいいかもしれない。
- ・開催時期を決めるアンケート(ホワイトボード)を設置しておくといいかもしれない。
- ・農家の来場が少なかった。情報発信に課題がある。

(2)「といかん共同果樹園」について

- ・11月10日に畑おこしと周辺の笹刈りを行った。
- ・休憩場所などの環境整備が課題になってくる。
- ・電牧柵については見積を取っている。
- ・農園名を児童、生徒から募集したい。
- ・5月末くらいに植樹イベントを行いたい。
- ・果樹園の年間スケジュールを決めていく。

2.「問寒別地域づくりビジョン重点プロジェクトの取り組み評価」について(前回実施アンケートの結果)

(1)前回実施したアンケートの振り返り

- ・おひさま、ワラベンチャー等独自の子育てや進行しているプロジェクトに対し、重要と感じている。
- ・住まい、インフラ、情報発信については重要だと感じているが、取り組みに時間がかかると感じている。
→すぐに取り組める方法の検討やできる人から取り組んでいく。
- ・「体験」をすることでビジョンを共有、実感できる。
- ・「住まい」については今後必要になってくるので、話し合っていくことが必要。

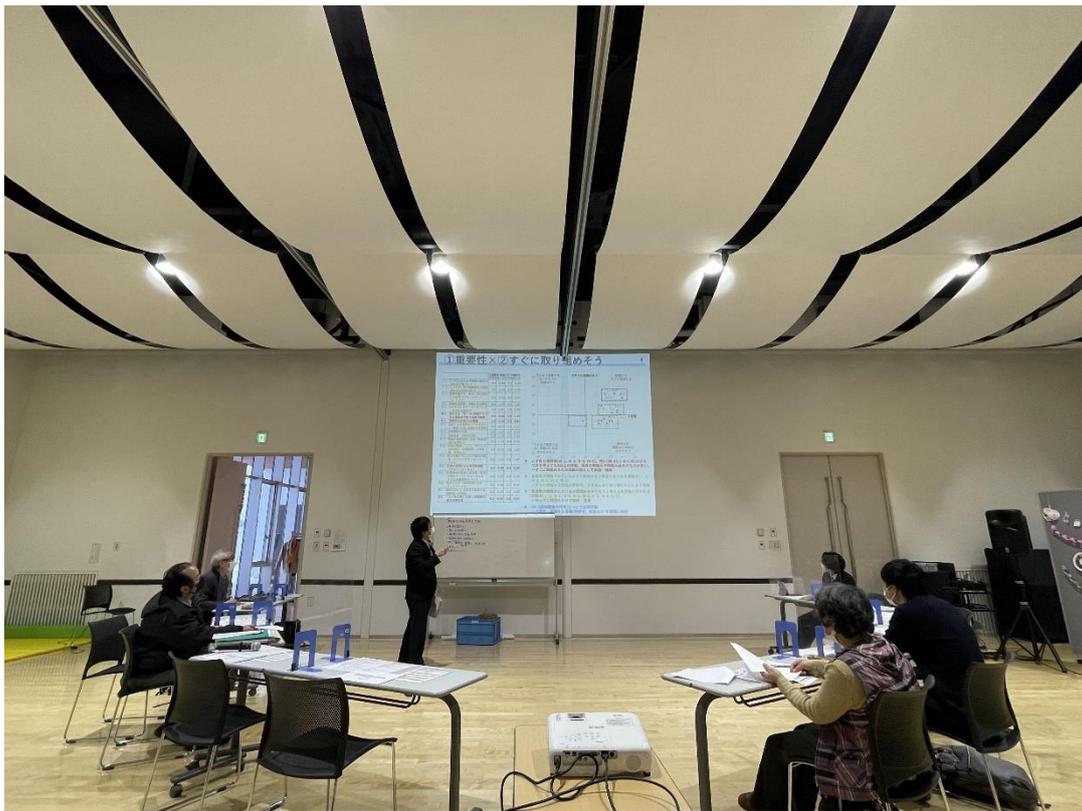
(2)「問寒別の輝く未来像」について

- ・「一緒にやりましょう」というものが出てくればいい。
- ・実体験から言葉に置き換えられたものであるべき。

【次回に向けて】

- ・「といかんみんなの市」の持続的な開催方法について検討。
- ・将来の「住まい・住み方」について話し合う。
- ・アンケートの集計結果を参考に「問寒別の輝く未来像」について話し合う。

(昼の部)



(夜の部)



